

**● 部門の特色**

基本理念は「患者のQOL改善を目的とした責任ある薬物療法を提供する」である。

- ① 調剤・製剤・注射・医薬品情報等の業務を行った上で、すべての病棟・部署に薬剤師を配置し、薬物療法に積極的に関与するとともに、入院前から入院中、退院後も含めたシームレスな連携を推進する。
- ② 薬剤師職能を発揮しチーム医療において中心的な役割を担えるよう努める。
- ③ 急性期医療を支援するゼネラリスト及び小児・妊産婦・救急・感染制御・疼痛緩和・代謝疾患・循環器疾患・がん等のスペシャリストを育成する。

この3つの基本方針のもと、以下の業務を中心に行っている。

1. 入院患者やご家族への薬学的管理(病棟薬剤業務、薬剤管理指導業務、薬剤情報提供業務)
2. 医薬品の適正使用の促進
3. 副作用報告(安全性情報)の収集・周知、厚生労働省への報告(HOSP-net の医薬品情報システムの利用、リスクマネージメントへの取り組み)
4. 院内製剤・無菌製剤(IVH、抗がん剤)への取り組みの充実
5. 治験及び臨床研究の対応
6. スペシャリスト育成のため各種研修会や学会への参加、発表及び講演
7. 大学薬学部との共同研究の推進、及び卒業論文の指導
8. 保険薬局との地域連携の強化

**● 認定資格取得状況(2021年4月1日)(金川病院含む)**

- 感染制御認定薬剤師(1名)(日本病院薬剤師会)
- 妊婦・授乳薬物療法認定薬剤師(2名)(日本病院薬剤師会)
- 日病薬病院薬学認定薬剤師(3名)(日本病院薬剤師会)
- がん専門薬剤師(1名)(日本医療薬学会)
- 外来がん治療認定薬剤師(2名)(日本臨床腫瘍薬学会)
- 抗菌化学療法認定薬剤師(1名)(日本化学療法学会)
- NST専門療法士(2名)(日本臨床栄養代謝学会)
- 日本糖尿病療養指導士(1名)(認定機構)
- 小児薬物療法認定薬剤師(2名)(日本薬剤師研修センター)
- 認定実務実習指導薬剤師(8名)(日本薬剤師研修センター)
- スポーツファーマシスト(3名)(日本アンチドーピング機構)
- 骨粗しょう症マネージャー(1名)(日本骨粗鬆症学会)

**● 薬学教育**

- 実務実習生受入れ(11週間) 12名(薬学部5年生)
- 薬剤師インターンシップ(ウェブ対応) 4名

●業務実績(年間)

	処方箋枚数	院内	院外
外来	調剤	7,947 枚	82,993 枚 (発行率:91.3%)
	注射	37,832 枚	
入院	調剤	146,682 枚	
	注射	236,298 枚	

外来	薬剤情報提供料	17,887 回
	がん患者指導人数	112 人
	がん患者指導管理料ハ請求件数	515 件
	医薬品鑑別人数	283 人
入院	薬剤管理指導料	—
	指導人数	123,845 人
	請求件数	13,610 件
	麻薬管理指導加算	444 件
	入院(持参薬)鑑別件数	10,039 件

医薬品情報	a) CoMedix の更新・伝達	75 件/年
	b) 医薬品安全性情報報告件数(厚生労働省への報告)	0 件/年
	c) DI ニュース発行件数	5 件/年

院内製剤・無菌製剤	TPN 調剤件数	1,907 件	
	抗がん剤調整件数	外来	3,758 件
		入院	4,705 件
	無菌製剤処理料1 請求件数	8,430 件	
	無菌製剤処理料2 請求件数	1,907 件	
	外来化学療法加算請求件数	3,968 件	

		全体	内服薬	外用薬	注射薬
医薬品管理	全品目数	1,664 品目	729 品目	233 品目	702 品目
	後発医薬品数	346 品目	145 品目	48 品目	153 品目
	後発医薬品比率品目割合	58.70%	50.00%	48.50%	76.50%
	数量割合	82.20%	80.80%	86.90%	85.00%

治験管理室	治験・製造販売後臨床試験	実施プロトコル数	33 件
		実施症例数(新規)	41 件
	製造販売後調査 (使用成績調査・特定使用成績調査)等	新規受託課題数	32 件

## ● 研究実績

### 1. 論文発表

- 1) Hisashi Tagashira, Yasuhisa Izushi, Tomoki Ikuta, Yasumasa Koike, Yoshihisa Kitamura, Hiroshi Yamamoto; Regimen of 5-Fluorouracil and Cisplatin Increases the Incidence of Extravasation in Patients Undergoing Chemotherapy. *In Vivo*. 35(2):1147-1150. 2021 Mar
- 2) 妊婦, 授乳婦における薬に対する意識調査  
平澤裕美子, 上野杏菜, 羽藤加奈恵, 田頭尚士, 山本宏, 常久幸恵, 多田克彦, 中村和恵  
日本小児臨床薬理学会 32 1 125~132 2020 年
- 3) Regimen of 5-Fluorouracil and Cisplatin Increases the Incidence of Extravasation in Patients Undergoing Chemotherapy  
Hisashi Tagashira, Yasuhisa Izushi, Tomoki Ikuta, Yasumasa Koike, Yoshihisa Kitamura, Hiroshi Yamamoto  
*In Vivo* 35 2 1147-1150 2021 年 3 月
- 4) 味覚障害  
田頭尚士他  
がん薬物療法副作用管理マニュアル 第2版 2021 年 3 月

### 2. 学会、研究会

- 1) ポマリドミド・シクロホスファミド投与患者の血液透析および持続的血液濾過透析施行による排液への抗がん剤移行について
- 2) 古賀 和馬  
第30回医療薬学会年会 2020 年 11 月 1 日
- 3) 弱酸性次亜塩素酸水による抗がん剤分解効果に関する検討  
田頭尚士  
第 22 回 日本医療マネジメント学会学術総会 2020 年 10 月 6 日

### 3. 講演

- 1) 第 5 回おかやま腎と薬剤研究会  
古賀 和馬  
岡山赤十字病院 2020 年 12 月 11 日
- 2) KOWA WEB カンファレンス  
古賀 和馬  
興和岡山営業所 2020 年 11 月 13 日
- 3) 北ブロックファーマシストふれあい Web セミナー  
平澤 裕美子  
マスカット薬局 2020 年 11 月 26 日
- 4) 北ブロックファーマシストふれあい Web セミナー  
上野 杏菜  
マスカット薬局 2020 年 11 月 26 日
- 5) 第 9 回 おかやま がん化学療法 薬・薬連携セミナー  
田頭 尚士  
エバルス岡山支店 2020 年 11 月 30 日